bixid

アカウント・運用体制構築マニュアル
～一般企業用～

社内でご自身のみの単独利用であれば、
現時点で当マニュアルは不要です

YKplanning

©YKplanning Inc. All rights reserved.

目次

1.データの全体構成

2.アカウントと組織の構造　＝　利用者の情報

3.データの共有範囲

4.1人目のアカウントの登録方法

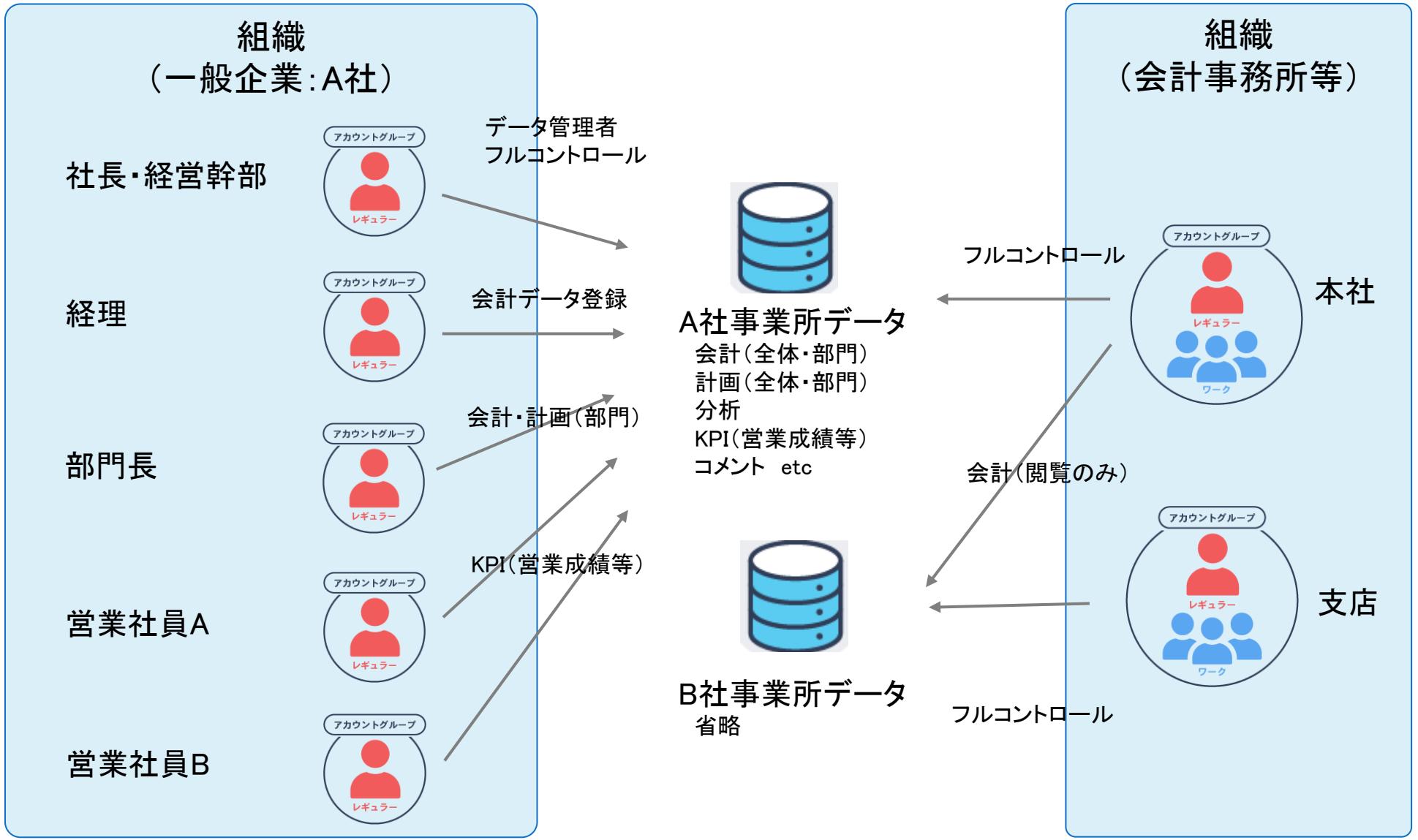
5.2人目以降のアカウントの登録方法

©YKplanning Inc. All rights reserved.

データ・アカウントの構造

©YKplanning Inc. All rights reserved.

データの全体構成



bi-boのワンポイント！

権限

事業所データの操作権限は「アカウントグループ」ごとに設定します。そのため、細かく権限管理が必要となる企業様は、社員様それぞれにレギュラーアカウントを作成して頂き、1アカウントグループに1レギュラーアカウントの形での運用が基本となります。

会計事務所やコンサルティング会社の方々は、それぞれのポリシーにも合わせる必要がありますが、基本的には1アカウントグループ内に管理者用の1レギュラーアカウントと複数のワークアカウントを作る形での運用が基本となります。

©YKplanning Inc. All rights reserved.

アカウント構造　＝　利用者自身の情報

基本

タイプ1

■アカウントグループ

①1レギュラーアカウントに対して1グループが自動作成（1対1）

②操作権限等を共有する運命共同体

■レギュラーアカウント

①「アカウントの作成」をすると作られる一般的に言うアカウント

②アカウントグループの管理者

タイプ2

■（任意）ワークアカウント

①レギュラーアカウントのみが追加・管理・削除可能

②レギュラーアカウントの管理者権限以外は同じ権限の作業用アカウント

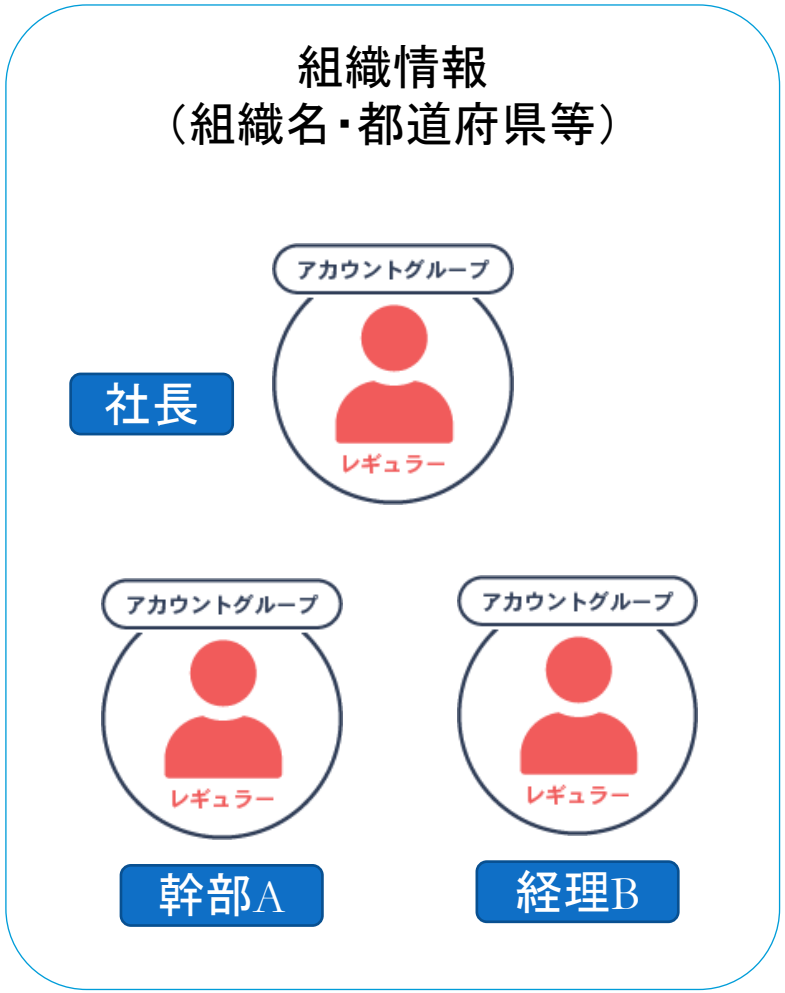
③アカウントを使いまわすことなく、利用者ごとにアカウントを用意可能

＝追加するだけで、自分が現在出来ている状態のまま追加設定等せずに
すぐに利用してもらうことが可能

※権限が同じ動作になるため、一般企業の方が使うケースは少ない

©YKplanning Inc. All rights reserved.

組織構造　＝　利用者の所属団体の情報



■組織情報

アカウントグループは、必ず、どれかの「組織」に所属する必要があります

①組織とは、正に自分が所属する企業のこと

②組織は、アカウントグループをまとめて管理する役割を持つ

＝利用される皆様が円滑な情報共有と必要以上の情報公開を避けるため、「社内（同僚）と社外」を正しく認識できるようにする仕組み

■組織管理者

最初にbixidの利用を開始する人が組織情報を登録し、組織管理者になる

※あとで適切な人に役割を交代することは可能。複数人可能。

■注意事項

bixidのアカウントを作成する時には、すでに他の社員がbixidの運用を開始していないかを確認

→　アカウントグループや組織がバラバラになる可能性

→　情報共有やデータの公開範囲を適切に管理できなくなる

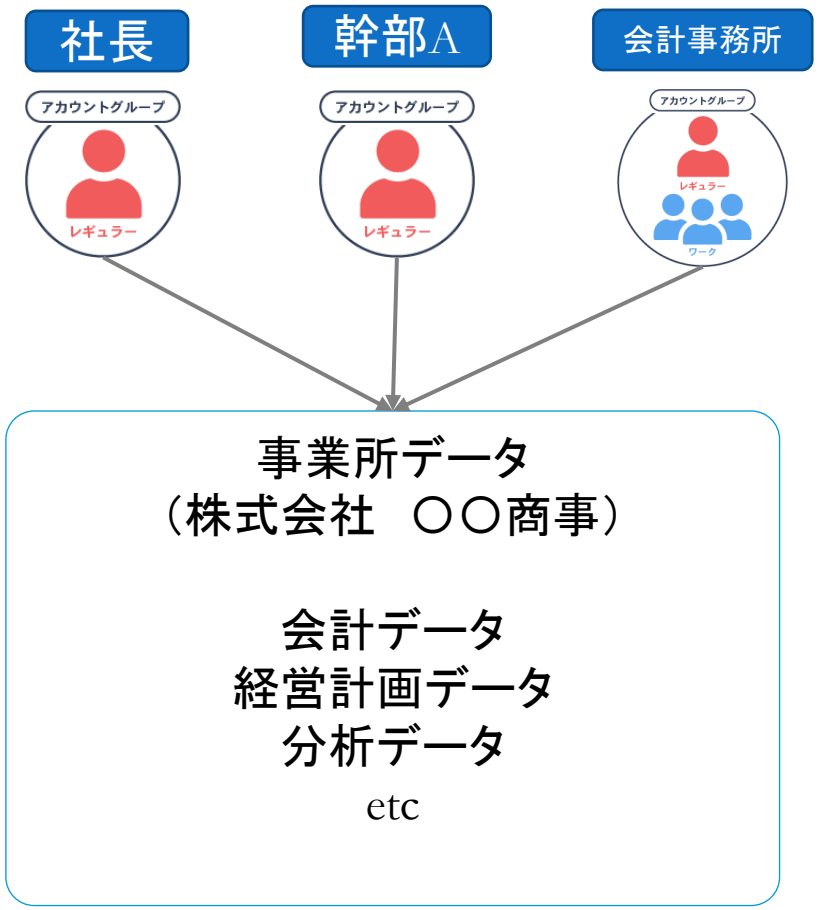
少なくとも、“本格的に運用を開始する前”には確認しましょう

©YKplanning Inc. All rights reserved.

データの共有範囲

bixidで運用する事業所（企業）ごとの本体データは、組織やアカウントグループの外に独立して管理

接続する権利をアカウントグループに与えることで接続・操作することが可能



■事業所データの共有範囲

事業所データに接続する権限を持っているアカウントグループ

※例え同じ組織に所属していても別のアカウントグループには非共有

■事業所データ管理者

最初に事業所を登録したアカウントグループが管理者　※引き継ぎ可

■事業所データの権限

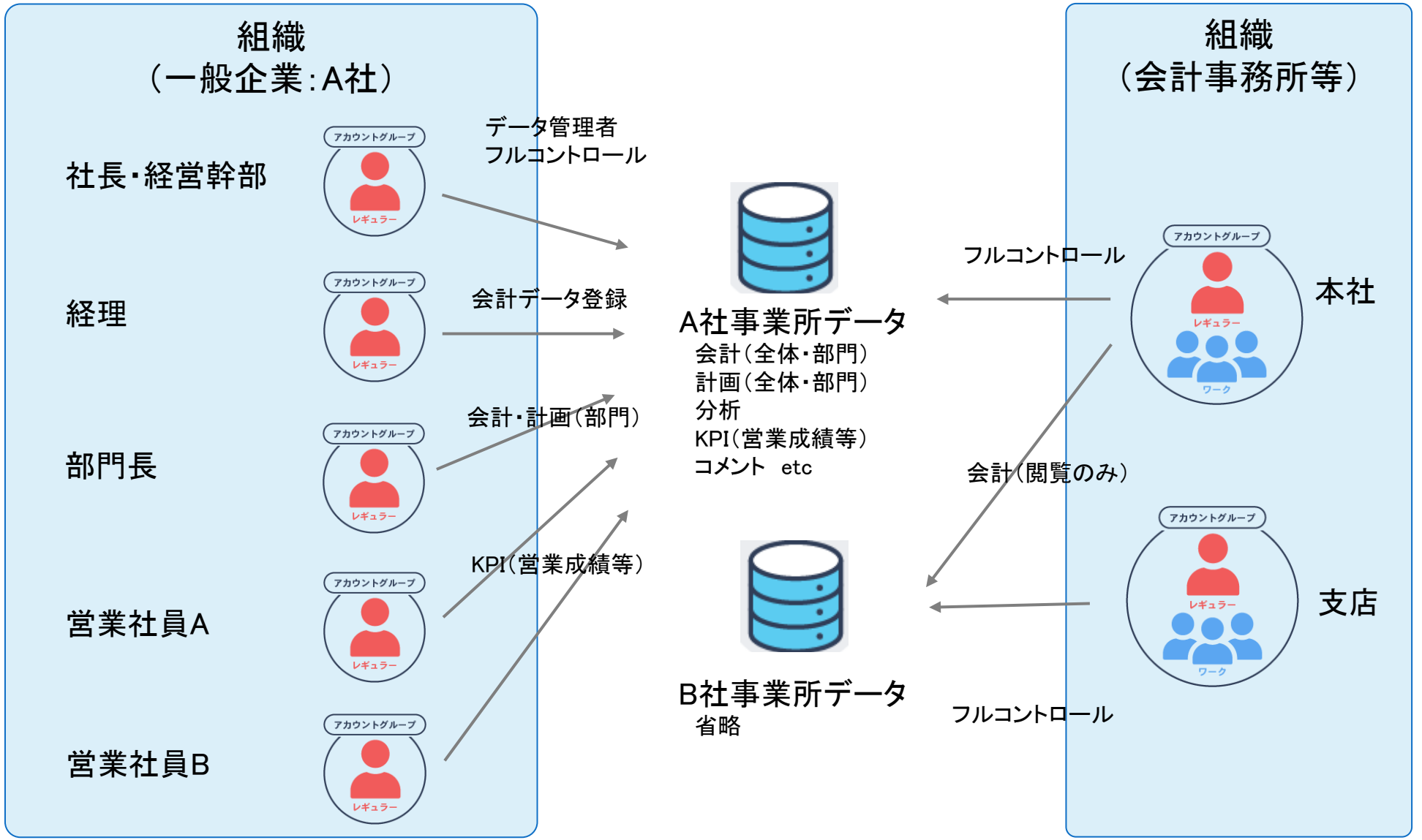
事業所データ管理者が、アカウントグループごとに権限を設定

■事業所データの中の各データの共有範囲

権限設定＋データごとに「全員」「同僚」「任意グループ」「自分」を指定

©YKplanning Inc. All rights reserved.

おさらい）データの全体構成



bi-boのワンポイント！

権限

事業所データの操作権限は「アカウントグループ」ごとに設定します。そのため、細かく権限管理が必要となる企業様は、社員様それぞれにレギュラーアカウントを作成して頂き、1アカウントグループに1レギュラーアカウントの形での運用が基本となります。

会計事務所やコンサルティング会社の方々は、それぞれのポリシーにも合わせる必要がありますが、基本的には1アカウントグループ内に管理者用の1レギュラーアカウントと複数のワークアカウントを作る形での運用が基本となります。

©YKplanning Inc. All rights reserved.

１人目のアカウントの登録方法

©YKplanning Inc. All rights reserved.

1人目のアカウントの登録方法　※社内で一番最初に利用を開始する人

bi-boのワンポイント！

パスワードの強度

パスワードの使いまわしや、単純なものは控えてください

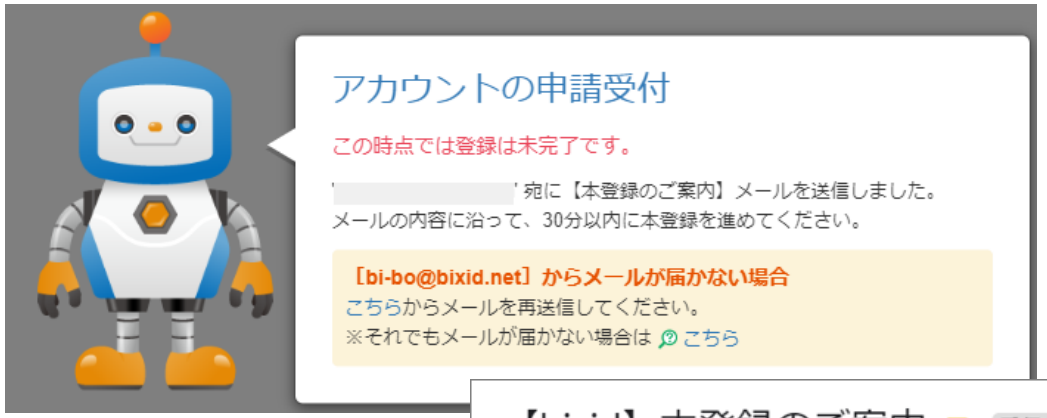
パスワードの強度

最強

【利用可能文字】
英数字：a～z、A～Z、0～9
記号：@!-_$#%&+-*/

©YKplanning Inc. All rights reserved.

1人目のアカウントの登録方法　※社内で一番最初に利用を開始する人



bi-boのワンポイント！

メールが届かない場合

メールの受信制限を設定されている場合は
bi-bo@bixid.net
からのメールを受信可能に設定してください。
登録したメールアドレスにメールが見当たらない場合は、
迷惑メールフォルダなども確認してみてください。

©YKplanning Inc. All rights reserved.

1人目のアカウントの登録方法　※社内で一番最初に利用を開始する人

本登録が完了すると、ログインが可能になります。

※補足※
セキュリティ対策として、本登録した端末以外の環境でログインしようとすると、メールアドレスにワンタイムパスワードが送信されるので、ログイン画面に入力してください。

1度ワンタイムパスワードを入れるとその端末も認証済端末として登録され、次回以降はワンタイムパスワードもなく、ログイン可能になります。

bi-boのワンポイント！

サブメールアドレス

登録頂いたメールをスマートフォン等で確認できない場合は、携帯のメールアドレス等を入力頂くと、そちらにも情報が届くようになります

©YKplanning Inc. All rights reserved.

1人目のアカウントの登録方法　※社内で一番最初に利用を開始する人

お客様の企業情報を入力してください。

bi-boのワンポイント！

パートナー企業様からのご紹介などで
『ユーザーカード』や『ユーザーコード』を
お持ちの場合

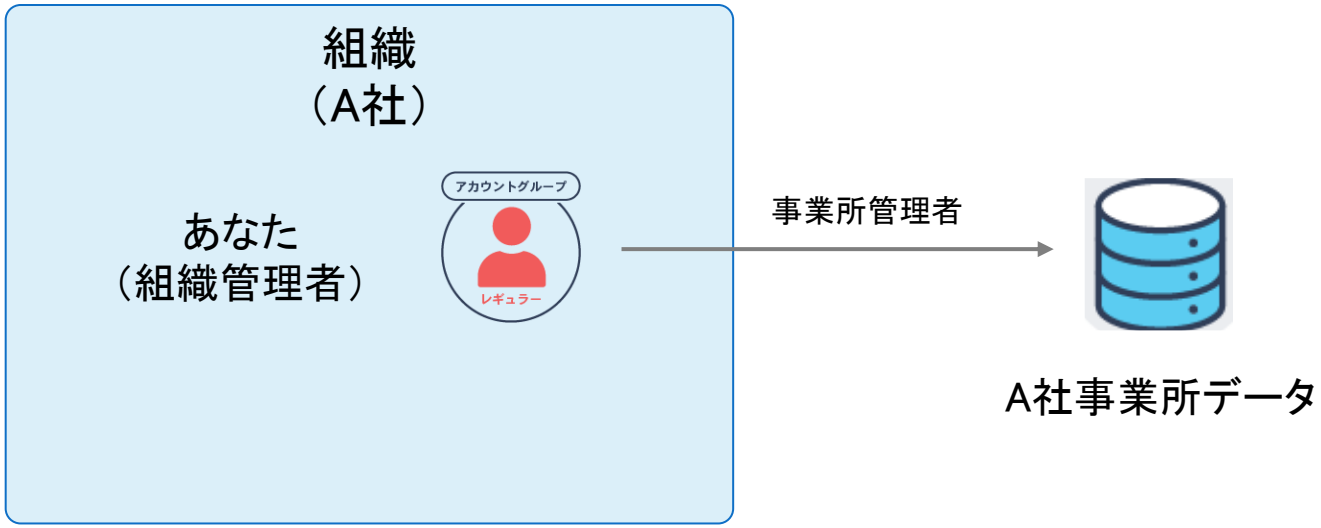
『ユーザーカード』や『ユーザーコード』を
お持ちでない場合（または不明な場合）

©YKplanning Inc. All rights reserved.

現在の状態

お1人で利用される場合のアカウント設定は以上で完了です。
ここまでの設定で、以下の図の状態が作られます。

今後、社内で2人目の利用を開始したり、会計事務所の方といった外部の方は
「招待」という仕組みを使って、お客様が登録しているここに関連付けをしていきます。
事業所データの初期設定に進みましょう。



bi-boのワンポイント！

組織管理者

組織内のアカウントを調整したりする権限を持ちます。
今後、2人目以降の方に引き継いだり、複数人が管理者になることもできます。

事業所管理者

これからデータを入れて運用する事業所の管理権限を持ちます。
今後、2人目以降の方を招待する場合に引き継ぐこともできます。

©YKplanning Inc. All rights reserved.

２人目以降のアカウントの登録方法

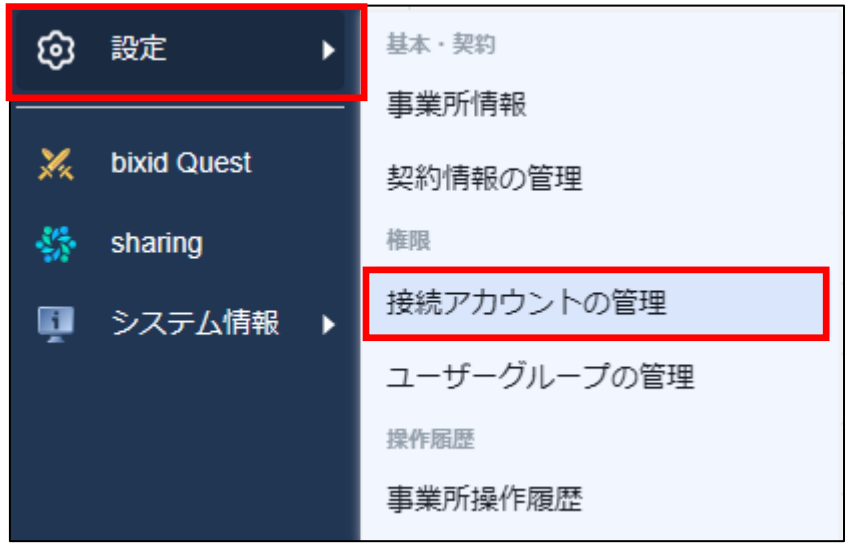
©YKplanning Inc. All rights reserved.

2人目以降のアカウントの登録方法

社内で2人目以降のアカウントを登録する場合は、最初にアカウントを登録した人の操作によって実施していただくようお願いします。

メニューの［設定］＞［接続アカウントの管理］をクリックします。

※事業所データの状態によっては、初期セットアップや運用アシストが起動する場合があります。



bi-boのワンポイント！

©YKplanning Inc. All rights reserved.

2人目以降のアカウントの登録方法

当該事業所に接続できるアカウントグループの権限操作や接続解除ができるメニューです。ここから、招待をしていきます。

bi-boのワンポイント！

©YKplanning Inc. All rights reserved.

2人目以降のアカウントの登録方法

招待相手「同僚」を選択し、全ての項目を設定して招待をします。
当該メールアドレスに招待メールが届くので、内容に沿って進めてもらえば完了です。

©YKplanning Inc. All rights reserved.

bi-boのワンポイント！

事業所管理者の引継ぎ

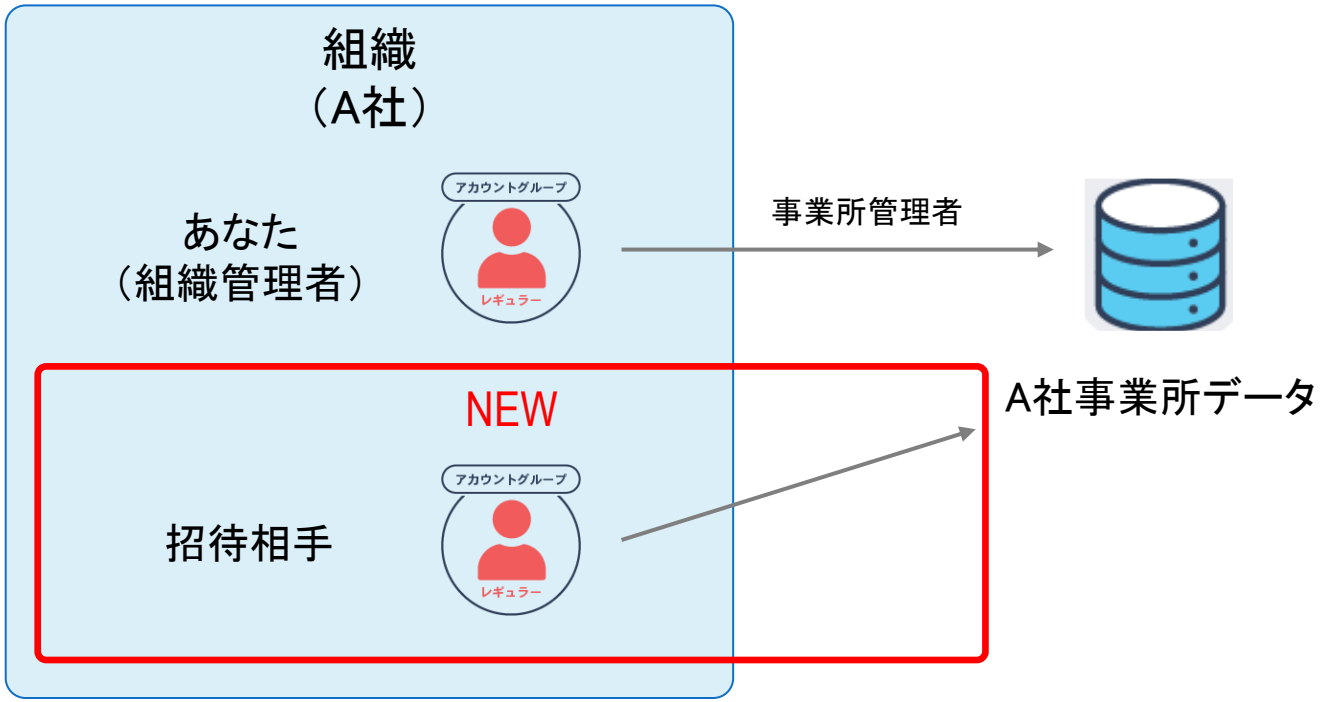
招待相手に事業所データの管理者になってもらいたい場合に「引き継ぐ」を選択します。

権限ヘルプ

https://bixid.net/Help/Index/corp_5

現在の状態

ここまでの設定で、以下の状態が作られます。
他の社員の方も追加する場合は同様の手順で実施していきます。



bi-boのワンポイント！

組織管理者

組織内のアカウントを調整したりする権限を持ちます。
今後、2人目以降の方に引き継いだり、複数人が管理者になることもできます。

事業所データ管理者

これからデータを入れて運用する事業所の管理権限を持ちます。
今後、2人目以降の方を招待する場合に引き継ぐこともできます。

©YKplanning Inc. All rights reserved.